

平成28年度

一般会計

当初予算(案)の概要



～市長選を控えた骨格型予算の編成～

京 丹 後 市

■ 平成28年度予算編成

■ 「骨格型」予算の編成

平成28年4月に市長・市議会議員選挙が予定されているため、経常的・継続的事業を中心とした『骨格型』の予算編成

～6月定例会の補正予算で政策的な事業などを肉付け計上（予定）～

■ 国の「地方創生加速化交付金」を活用した13ヵ月予算

国の補正予算で示された「地方創生加速化交付金」を活用した事業を3月補正（8号）で計上、当初予算と一体として13ヵ月予算として実施

■ 「第2次総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進

第2次総合計画及び総合戦略に掲げる将来像

「ひと みず みどり 市民総参加で飛躍するまち

北近畿新時代へ和のちから輝く 京丹後へ」

の実現に向け引き続き事務事業を実施

■ 予算規模(13ヵ月予算)

平成28年度
【当初予算額(骨格)】

315億6,000万円

(H27:319億1,000万円)

対前年比 1.1%減

(H26:341億9,000万円)

対前々年比 7.7%減

平成27年度
【3月補正予算額(8号)】

1億4,670万円

(地域創生加速化交付金)

(H26:4億1,351万円(9号・10号補正))

・地域住民生活等緊急支援交付金 ・地域再生戦略交付金
(地方創生先行型・地域消費喚起生活支援型)

合計(13ヵ月予算)

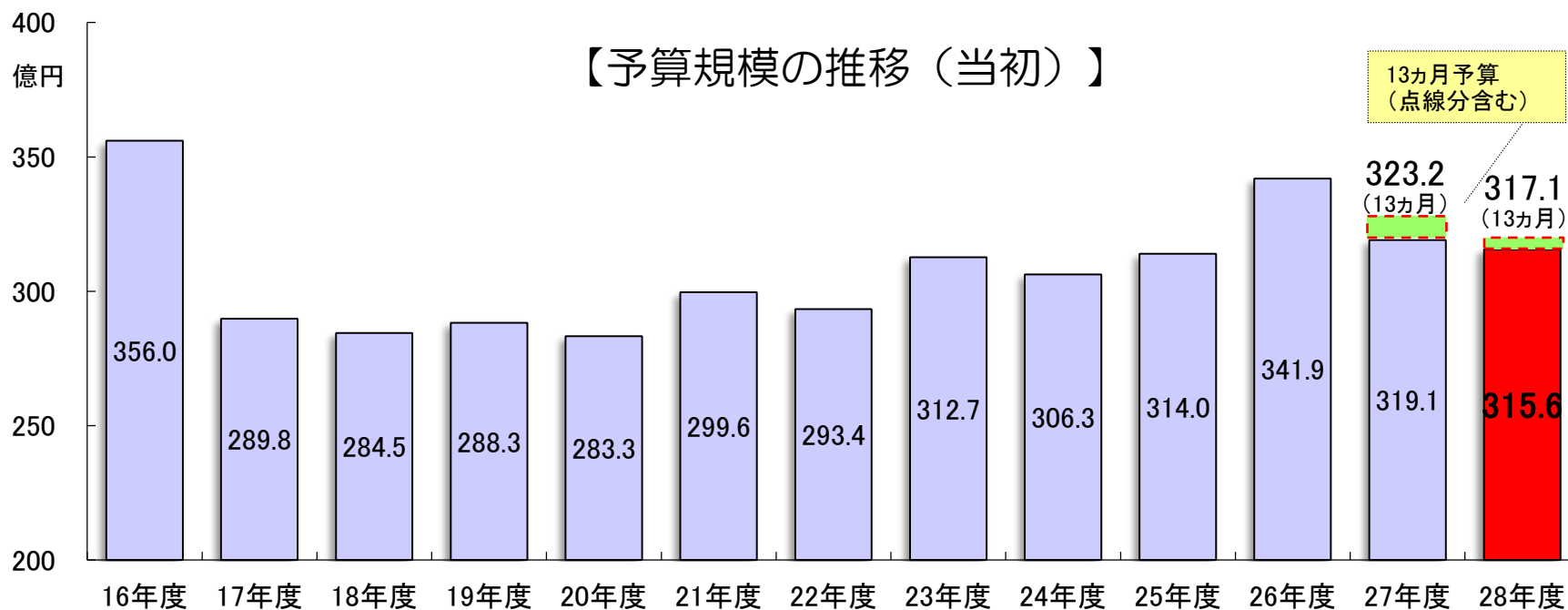
一般会計予算 約317.1億円

H27年度(13ヵ月予算)約323.2億円 (対前年比 1.9%減)

■ 予算の推移

一般会計予算 **315.6億円** 【13ヵ月予算：317.1億円】

(H27 :319.1億円 【13ヵ月予算：323.2億円】)
対前年度 1.1%減 【13ヵ月予算：1.9%減】



■第2次総合計画

【第2次総合計画の基本目標】

1. 歴史・文化、地場産業等の地域資源を活かしたまち
2. 美しいふるさとの自然環境を守り次代に継承するまち
3. 健やかで生きがいのある暮らしを実現するまち
4. 安全で安心して暮らせるまち
5. お互いに支え合い、助け合うまち
6. 次代を担う子どもたちが「学び」を通じて夢をいただき、
いきいきと成長するまち
7. 誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまち

■まち・ひと・しごと創生総合戦略

【まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標】

- ①. 本市にしごとをつくり、安心して働けるようにする
【産業の発展と雇用の促進】
- ②. 市へ新しいひとの流れをつくる
【観光・交流人口の推進】
- ③. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
【定住・移住の推進】
- ④. 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを
守るとともに、地域と地域を連携する
【くらしの安全・安心の確保】

■第2次総合計画

1. 歴史・文化、地場産業等の地域資源を活かしたまち

新グリーン
経済の構築

- 就職促進 人材確保対策事業【140万円】創生
- 商工業経営安定利子補給金【5,200万円】創生
- 信用保証料補助金【4,200万円】創生
- 商工業支援補助金【900万円】創生
- 賑わい倍增商店街づくり支援事業【200万円】
- 企業立地支援事業【2,692万円】創生
- 丹後ファッションウィーク開催委員会補助金【350万円】
- 新シルク産業創造事業【6,057万円】創生 当初、3月補正
- 新 中京圏等市場開拓推進事業【4,264万円】創生 3月補正
 - 京丹後ビジネスコンシェルジュ設置事業【60万円】創生
 - 織物業生産基盤支援事業補助金【1,000万円】創生
- 新 織物業実態統計調査事業【174万円】
- 拡 京丹後型ワークスタイル創出事業【1,357万円】創生
- 拡 農業委員会活動事業【1,422万円】
- 丹後農業経営実践型学舎推進事業【1,521万円】創生

■第2次総合計画

1. 歴史・文化、地場産業等の地域資源を活かしたまち

新グリーン
経済の構築

- ・京丹後米ブランド化推進事業【190万円】創生
- ・農村6次産業推進事業【128万円】創生
- ・生産・流通改善条件整備補助金【1,944万円】
- ・都市農村交流推進事業【45万円】
- ・明日の京都村づくり事業補助金【1,027万円】
- ・有害鳥獣捕獲事業【8,413万円】創生
- ・小規模農業基盤整備事業【500万円】
- ・多面的機能支払交付金事業【2億6,692万円】
- ・海業推進事業【89万円】創生
- ・海の京都の推進【3,391万円】創生



海の京都

3月補正

極上のふるさと
つくりへ

- 新 観光関連広域連携事業（府、7市町等との連携）【6,550万円】創生
- 新 地域おこし企業人交流プログラム受入事業【1,000万円】創生
 - ・観光サイン整備管理事業【639万円】
 - ・水難対策事業【1,743万円】
 - ・スポーツのまちづくり情報発信事業【589万円】創生
 - ・スポーツイベント推進事業【2,520万円】創生

■第2次総合計画

2. 美しいふるさとの自然環境を守り次代に継承するまち

環境未来
都市へ

- 自然環境保全活動事業【116万円】
- 省エネ・グリーン化推進事業【515万円】
- エコエネルギーセンター管理運営事業【810万円】
- 海岸漂着物回収処理事業【1,435万円】
- 生ごみ分別資源化プロジェクト【221万円】 創生
- 下水汚泥等資源化プロジェクト【65万円】 創生
- EVCステーションの運営管理【330万円】 創生
- 地産地消型エネルギー導入促進支援補助金【150万円】 創生
- 古紙リサイクル推進事業【1,405万円】
- 家庭ごみ収集運搬事業【2億5,581万円】
- 峰山クリーンセンター管理運営事業【4億7,436万円】
- 有害ごみ処理事業【560万円】
- し尿収集事業【2億3,485万円】

■第2次総合計画

3. 健やかで生きがいのある暮らしを実現するまち

健康長寿社会
を形成

- 自殺予防対策事業【326万円】
- 総合検診事業【1億 628万円】
- 健康楽歩里ポイント事業【71万円】 創生
- 健康づくり推進員活動事業【128万円】
- 乳幼児健康診査事業【1,146万円】
- 未熟児養育医療事業【253万円】
- 妊婦健康支援事業【3,023万円】 創生
- 健康相談 指導事業【229万円】
- 予防接種事業【9,410万円】
- 地域医療体制整備補助金【379万円】
- 公的病院等運営事業補助金【6,005万円】 創生
- 休日応急診療事業【378万円】
- 新 直営診療所として宇川診療所開設【2,000万円】 創生
- 医療確保奨学金貸与事業【1,260万円】 創生

■第2次総合計画

4. 安全で安心して暮らせるまち

災害に強く安心
して暮らせるまち

- 救助工作車及び救助資機材の更新整備【1億1,239万円】 創生
 - ・ 24時間対応場外離発着場（ヘリポート）整備【5,129万円】

- ・ 消防団活動の推進【7,211万円】 創生
- ・ 内水処理対策事業【1億3,859万円】

- ・ LED防犯灯設置事業【1,442万円】

社会基盤の整備

- ・ 交通安全施設整備工事【4,063万円】

- ・ 都市公園等の維持管理事業【5,169万円】

- ・ 道路新設改良事業（過疎含む）【1億7,582万円】

- ・ 市営住宅維持管理事業【1億4,143万円】

- ・ 移住促進 空き家改修支援事業【1,109万円】 創生

3月補正

- 京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト事業（北部7市町共同）
【415万円】 創生

- ・ 水洗化推進支援事業【2,687万円】

- ・ ケーブルテレビ放送番組制作【2,891万円】

- ・ 京都丹後鉄道利用促進対策事業【1億7,051万円】

- ・ EV乗合タクシー運行支援事業【1,632万円】 創生

■第2次総合計画

5. お互いに支え合い、助け合うまち

助け合う
福祉のまちづくり

- ・ 自立相談支援事業【1,457万円】
- ・ 就労準備支援事業【817万円】
- ・ 子どもの学習支援事業【417万円】
- ・ 社会的居場所づくり事業【1,355万円】 創生
- ・ 地域少子化対策 婚活支援事業【229万円】 創生
- ・ 敬老祝い事業【2,726万円】

参加と協働で
いきいきと活躍
できる環境

- ・ 京丹後市夢まち創り大学運営事業【1,515万円】 創生
- ・ 市民協働のまちづくり事業補助金【1,600万円】
- ・ コミュニティビジネス応援補助金【1,000万円】
- ・ 市民力活性化推進プロジェクト事業補助金【250万円】
- ・ 地域にぎわい創り推進員の設置【2,767万円】
- ・ 人権啓発推進事業【133万円】
- ・ 国際交流協会活動費補助金【341万円】
- ・ 新 国際交流海外実地調査経費【302万円】

■第2次総合計画

6. 次代を担う子どもたちが「学び」を通じて 夢をいただき、いきいきと成長するまち

未来に飛躍する
人づくり

- 放課後児童健全育成事業【1億5,185万円】創生
- ④ 保育サービスの民間委託の実施【5億9,691万円】創生
- 子育て支援センター事業【1,394万円】創生
- ⑤ 子育て世代包括支援センターの設置【471万円】創生
- 学校安全対策事業【659万円】
- 学校情報化推進事業【1,801万円】
- 教育支援センター管理運営事業【915万円】
- 小中一貫教育推進事業【114万円】創生
- ④ 小中一貫教育実践事業【717万円】創生
- いじめ防止推進事業【69万円】
- ⑤ 奨学金貸与事業【1,000万円】創生
- 外国語指導助手招致事業【2,987万円】
- 幼 小 中へのスクールサポーター等の設置【1億4,740万円】創生
- 高齢者教育の推進【572万円】

■第2次総合計画

6. 次代を担う子どもたちが「学び」を通じて 夢をいただき、いきいきと成長するまち

未来に飛躍する
人づくり

- 芸術文化事業【3,230万円】
- 指定文化財等補助金【250万円】
- 遺跡整備事業【1,993万円】
- 地域スポーツ推進事業【921万円】

7. 誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまち

総合計画の実現に
向けた行財政運営

- 幸福度指標調査・施策点検事業【47万円】
- 総合窓口案内担当の配置【238万円】

▼.財政基盤の安定に向けて

普通交付税等の合併算定替の逡減及び合併特例事業債の適用廃止に伴う急激な市民サービスの低下を抑制するため、将来を見据えた持続可能な財政運営に向け、引き続き「合併特例措置逡減対策準備基金」を継続積立、併せて第3次京丹後市行財政改革大綱に基づく行財政改革の推進を図っていきます。

■ まち・ひと・しごと創生総合戦略

※ 前掲事業を総合戦略の観点から再編・再掲

本市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

① 産業の発展と雇用の促進

伝統産業の
再生

新グリーン
経済

農林水産業新規
就業者の促進

④ 新シルク産業創造事業【6,057万円】当初+3月補正

- ・ 商工業経営安定利子補給金【5,200万円】
- ・ 信用保証料補助金【4,200万円】
- ・ 商工業支援補助金【900万円】
- ・ 企業立地支援事業【2,692万円】
- ・ 織物業生産基盤支援事業補助金【1,000万円】

3月補正

⑤ 新 中京圏等市場開拓推進事業【4,264万円】

- ・ 京丹後ビジネスコンシェルジュ設置事業【60万円】
- ・ 丹後農業経営実践型学舎推進事業【1,521万円】
- ・ 京丹後米ブランド化推進事業【190万円】
- ・ 農村6次産業推進事業【128万円】
- ・ 有害鳥獣捕獲事業【8,413万円】
- ・ 海業推進事業【89万円】

■まち・ひと・しごと創生総合戦略

※ 前掲事業を総合戦略の観点から再編・再掲

市へ新しいひとの流れをつくる

② 観光・交流人口の推進

滞在型観光促進、
スポーツ交流推進

・ 海の京都の推進 【3,391万円】

- ・ 海の京都推進事業
- ・ 日本一の砂浜海岸づくり推進事業
- ・ ジオパーク推進事業
- ・ かぶと山園地整備事業

新 中京圏等市場開拓推進事業（再掲） 【4,264万円】

3月補正

新 観光関連広域連携事業（府、7市町等との連携） 【6,550万円】

- ・ 海の京都等広域観光推進事業
- ・ 山陰海岸ジオパーク資源活用・周遊促進事業

3月補正

新 地域おこし企業人交流プログラム受入事業 【1,000万円】

・ スポーツのまちづくり情報発信事業 【589万円】

・ スポーツイベント推進事業 【2,520万円】

- ・ 丹後大学駅伝（11月19日）
- ・ 歴史街道丹後100kmウルトラマラソン（9月17～18日）
- ・ サンセットビーチラン（6月中旬予定）
- ・ ビーチスポーツフェスティバル（7月中旬）

・ 京丹後型ワークスタイル創出事業 【1,357万円】

・ 京丹後市夢まち創り大学運営事業 【1,515万円】

テレワークによる
雇用形態多様化

域学連携の推進

■ まち・ひと・しごと創生総合戦略

※ 前掲事業を総合戦略の観点から再編・再掲

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

③ 定住・移住の推進

若者の就職支援等

- ・ 移住促進 空き家改修支援事業【1,109万円】

- ・ 就職促進 人材確保対策事業【140万円】

- ・ **新** 京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト外事業（北部7市町共同）【415万円】

3月補正

結婚、子育て等
までの一貫支援

- ・ 子育て支援センター事業【1,394万円】

- ・ **新** 子育て世代包括支援センターの設置【471万円】

- ・ 妊婦健康支援事業【3,023万円】

- ・ 地域少子化対策 婚活支援事業【229万円】

- ・ 小中一貫教育推進事業【114万円】

- ・ **拡** 小中一貫教育実践事業【717万円】

- ・ 幼 小 中へのスクールサポーター等の設置【1億4,740万円】

- ・ **新** 奨学金貸与事業【1,000万円】

- ・ **拡** 保育サービスの民間委託の実施【5億9,691万円】

- ・ 放課後児童健全育成事業【1億5,185万円】

未来を拓く
学校教育の充実

子育て支援による
ワークライフバランスの
実現

■ まち・ひと・しごと創生総合戦略

※ 前掲事業を総合戦略の観点から再編・再掲

時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

④ くらしの安全・安心の確保

社会的孤立者の
就労支援等

新たな輸送
システムの構築

健康長寿社会の
形成

再生可能エネルギー
の地域全面展開

消防・防災
体制の充実

- ・ 社会的居場所づくり事業【1,355万円】
- ・ EV乗合タクシー運行支援事業【1,632万円】
- ・ EVCステーションの運営管理【330万円】
- ・ **新** 直営診療所として宇川診療所開設【2,000万円】
- ・ 公的病院等運営事業補助金【6,005万円】
- ・ 医療確保奨学金貸与事業【1,260万円】
- ・ 健康楽歩里ポイント事業【71万円】
- ・ 生ごみ分別資源化プロジェクト推進【221万円】
- ・ 下水汚泥等資源化プロジェクト推進【65万円】
- ・ 地産地消型エネルギー導入促進支援補助金【150万円】
- ・ **新** 救助工作車及び救助資機材の更新整備【1億1,239万円】
- ・ 消防団活動の推進【7,211万円】

■ 再編交付金等を活用した事業

【安全・安心に向けた各種事業の実施】

▼ 再編交付金の活用

各事業において、再編交付金を活用し各種事業の実施を通じ、市民の安全・安心を図る

【H28年度 再編交付金活用事業】

28事業 総額予算 12億4,454万円 (H27年度：22事業 総額11億 163万円)
(内再編交付金 7億9,186万円を活用)

【内訳】

◎再編交付金事業

⇒20事業（防犯灯の設置、ふれあい広場整備事業補助等）
（約8億6,194万円、うち5億2,880万円が再編交付金）

◎再編交付金事業基金活用事業

⇒ 8事業（基地対策支援員設置、宇川地区配水管布設替事業等）
（約3億8,259万円、うち2億6,306万円が再編交付金事業基金）

▼ 防衛施設周辺対策事業の実施（民生安定事業）

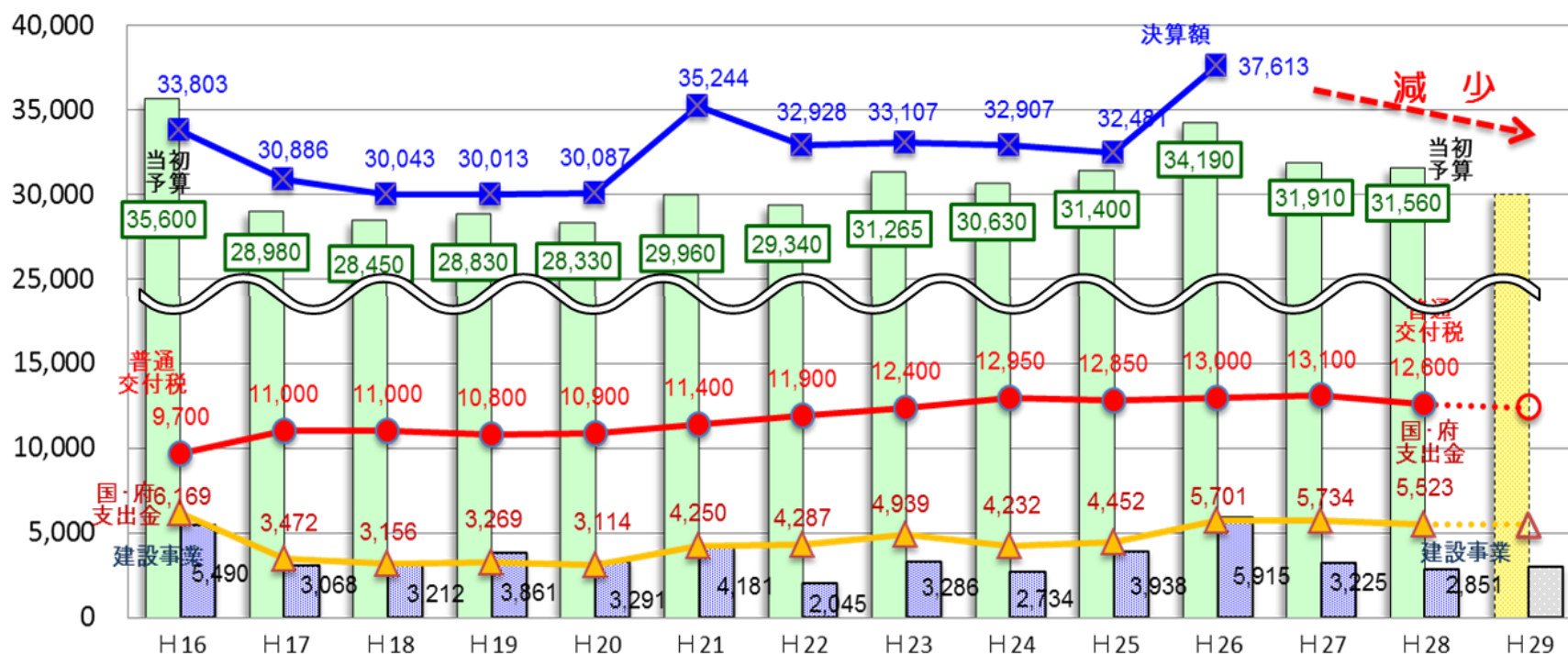
2事業 総額予算 1億4,344万円
(内民生安定交付金 1億3,061万円を活用)

⇒宇川地区農業施設改修、弥栄消防ヘリポート（仮称）整備

■ 予算の推移

■ 一般会計、及びこのうち普通建設事業の状況 並びに国・府支出金、交付税の状況

平成28年度の建設事業においては、一定標準的となっている状況にあるが、普通交付税の逡減開始等による歳入減少が見込まれる中、引き続き、国、府等の補助金もあわせて積極的に活用を図る。



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
当初予算額	35,600	28,980	28,450	28,830	28,330	29,960	29,340	31,265	30,630	31,400	34,190	31,910	31,560
決算額	33,803	30,886	30,043	30,013	30,087	35,244	32,928	33,107	32,907	32,481	37,613	-	-
普通交付税	9,700	11,000	11,000	10,800	10,900	11,400	11,900	12,400	12,950	12,850	13,000	13,100	12,600
国府支出金	6,169	3,472	3,156	3,269	3,114	4,250	4,287	4,939	4,232	4,452	5,701	5,734	5,523
普通建設事業	5,490	3,068	3,212	3,861	3,291	4,181	2,045	3,286	2,734	3,938	5,915	3,225	2,851

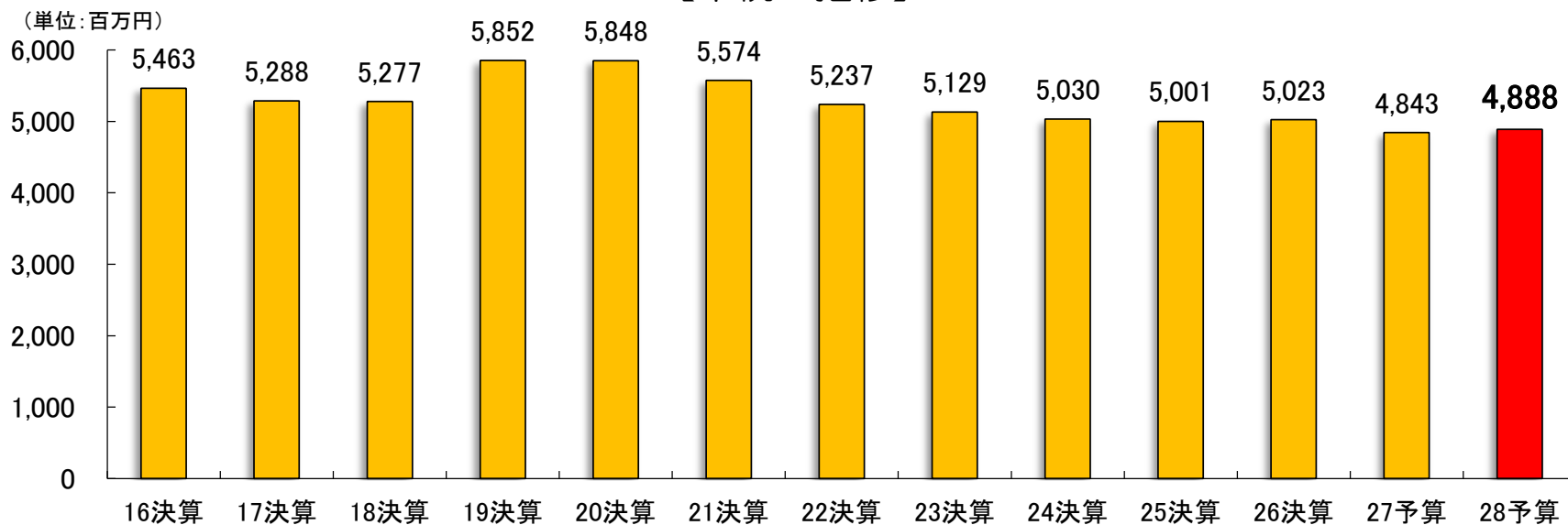
市税の状況

平成28年度 市税総額 48億8,837万円（対27年度：48億4,319万円）
対前年度 4,518万円 0.9%の増

※依然厳しい状況ではあるが、主な税については増収見込み

・個人市民税	18億 962万円	（H27 17億9,642万円）	対前年度	1,320万円
・法人市民税	2億3,680万円	（H27 2億2,470万円）	対前年度	1,210万円
・固定資産税	22億8,277万円	（H27 22億6,161万円）	対前年度	2,116万円
・市たばこ税	3億3,000万円	（H27 3億5,000万円）	対前年度	△2,000万円

【市税の推移】



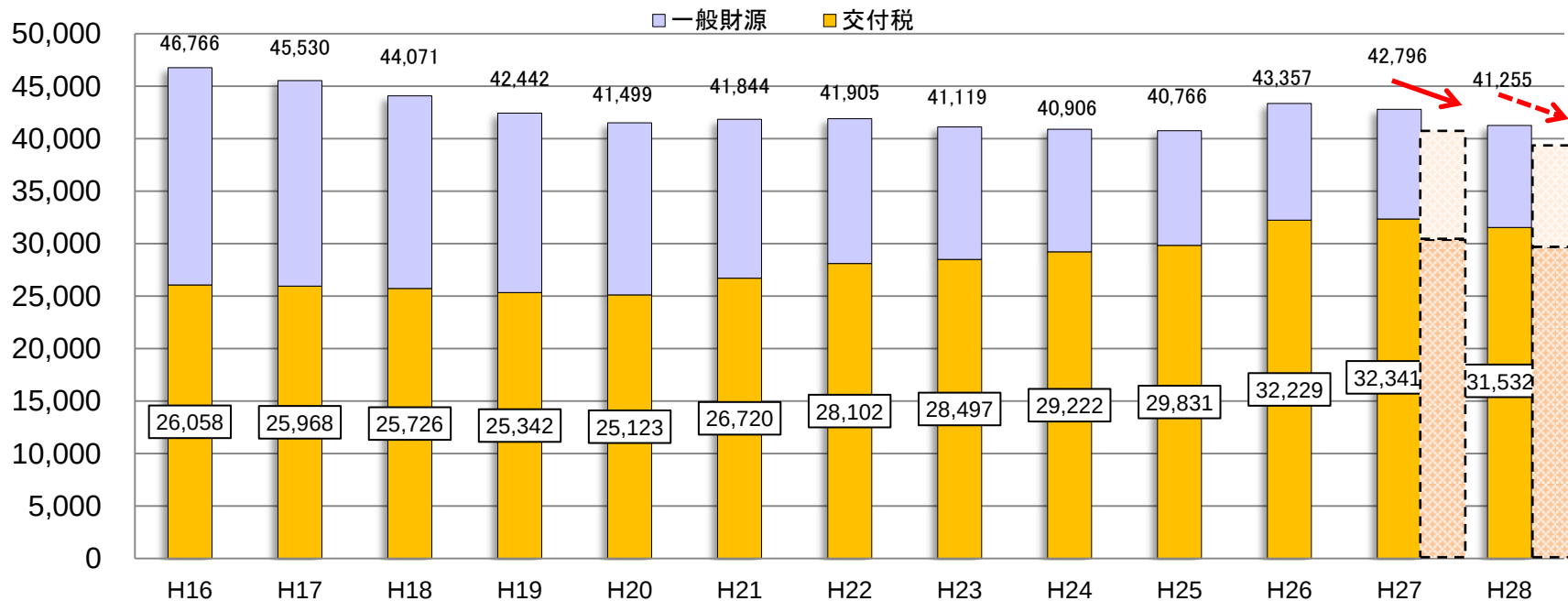
市債の状況

平成28年度末市債現在高見込み（一般会計）

412億5,516万円（対27年度末見込：△15億4,044万円 3.6%の減）

平成26年度は、大型事業の実施により市債借入も増加したが、平成27年度以降建設事業も一定標準的になっていることから、年度末見込みは昨年度より減少する見込み。

（単位：百万円）



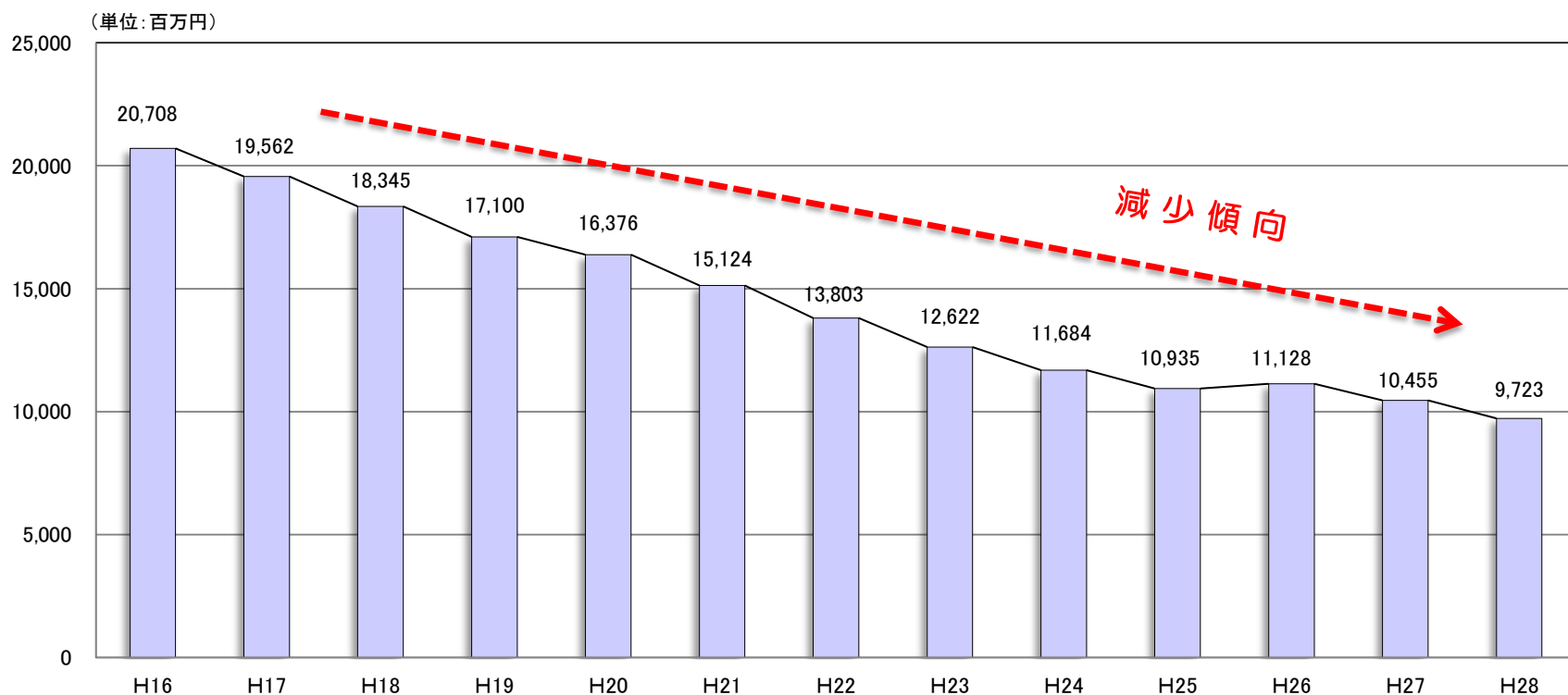
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
交付税	26,058	25,968	25,726	25,342	25,123	26,720	28,102	28,497	29,222	29,831	32,229	32,341	31,532
一般財源	20,708	19,562	18,345	17,100	16,376	15,124	13,803	12,622	11,684	10,935	11,128	10,455	9,723
合 計	46,766	45,530	44,071	42,442	41,499	41,844	41,905	41,119	40,906	40,766	43,357	42,796	41,255

※ 平成26年度は、統合保育所事業等の大型事業の実施により、市債現在高が一時的に大きく増加しているが、平成28年度以降は市債借入額も標準的になる見込みのため、中長期的には市債現在高は減少していく見込み。

市債の状況(実質負担分)

交付税措置される有利な起債の積極的な活用
⇒市債に係る市の実質負担は合併以来、年々減少

合併特例債などの交付税措置がある有利な起債の借り入れに努め、市の負担分を軽減、実質的負担は年々減少し、合併時から約半減。



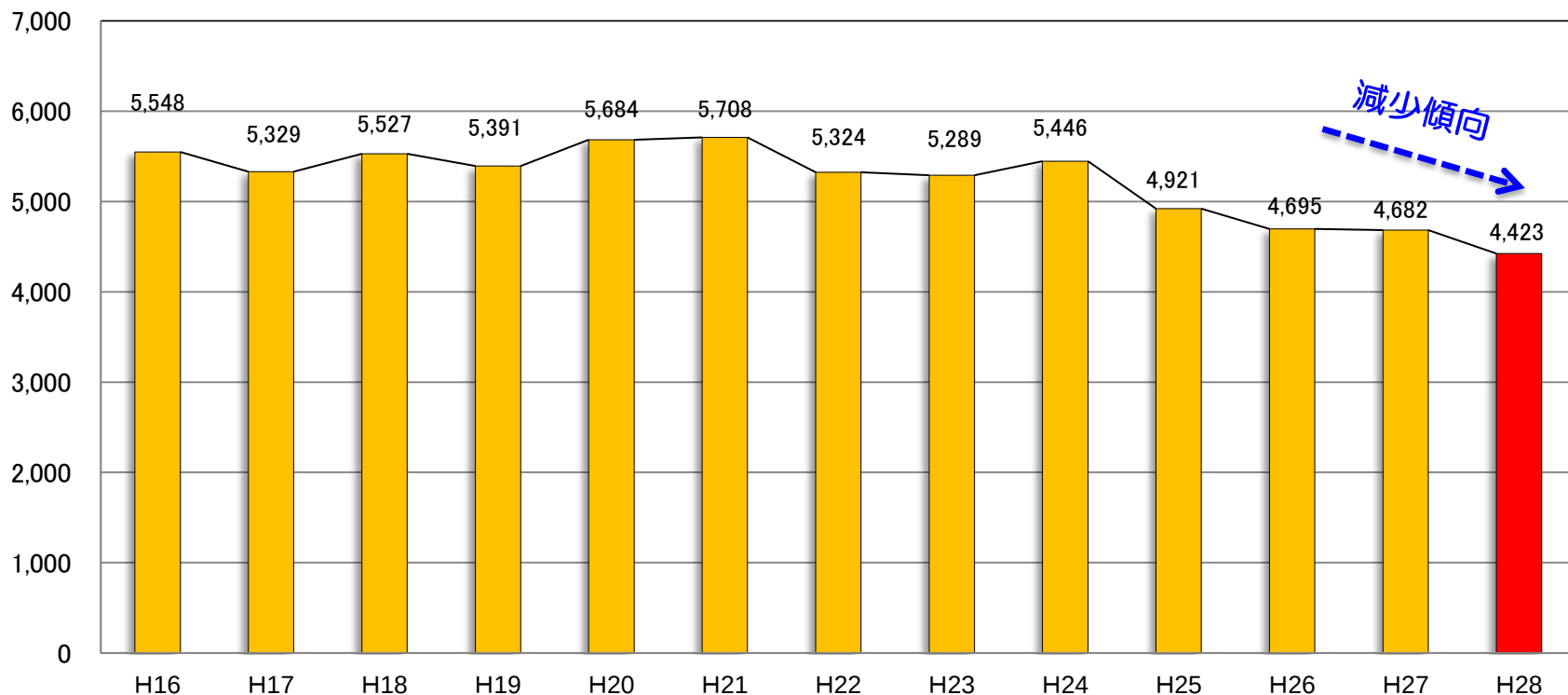
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
実質負担分	20,708	19,562	18,345	17,100	16,376	15,124	13,803	12,622	11,684	10,935	11,128	10,455	9,723

■ 公債費の状況

旧町時の長期起債の終了及び低利融資資金の活用
⇒市の起債返済に係る公債費は中期的に漸次減少

公債費については、合併前の借入分の終了や、低利の起債への借り換え等により、公債費抑制しているとともに、今後は主要事業のピークを終え、中期的に漸次減少。

(単位: 百万円)



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
公債費	5,548	5,329	5,527	5,391	5,684	5,708	5,324	5,289	5,446	4,921	4,695	4,682	4,423

■ 基金の状況

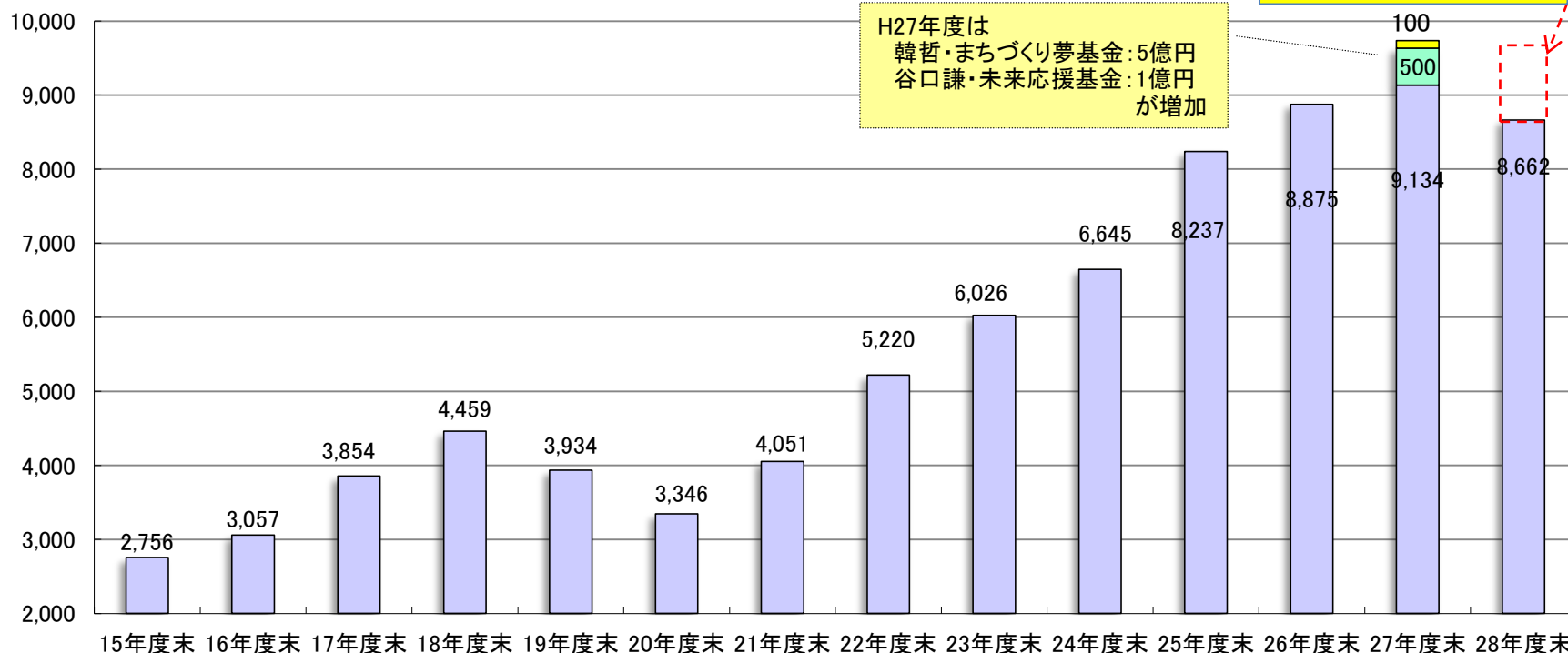
平成28年度末基金現在高見込み（一般会計）

86億6,210万円（対27年度末：△10億7,147万円 △11.0%）

平成27年度は、ふるさと応援寄附金の増加に伴う基金の増加、また、韓哲・まちづくり基金、谷口謙・未来応援基金など、新たな基金が創設されたことから、増加となっているが、それを除いても、順調に決算時は基金現在高は増加。

【基金現在高の推移】

（単位：百万円）



■ 財政調整基金の状況

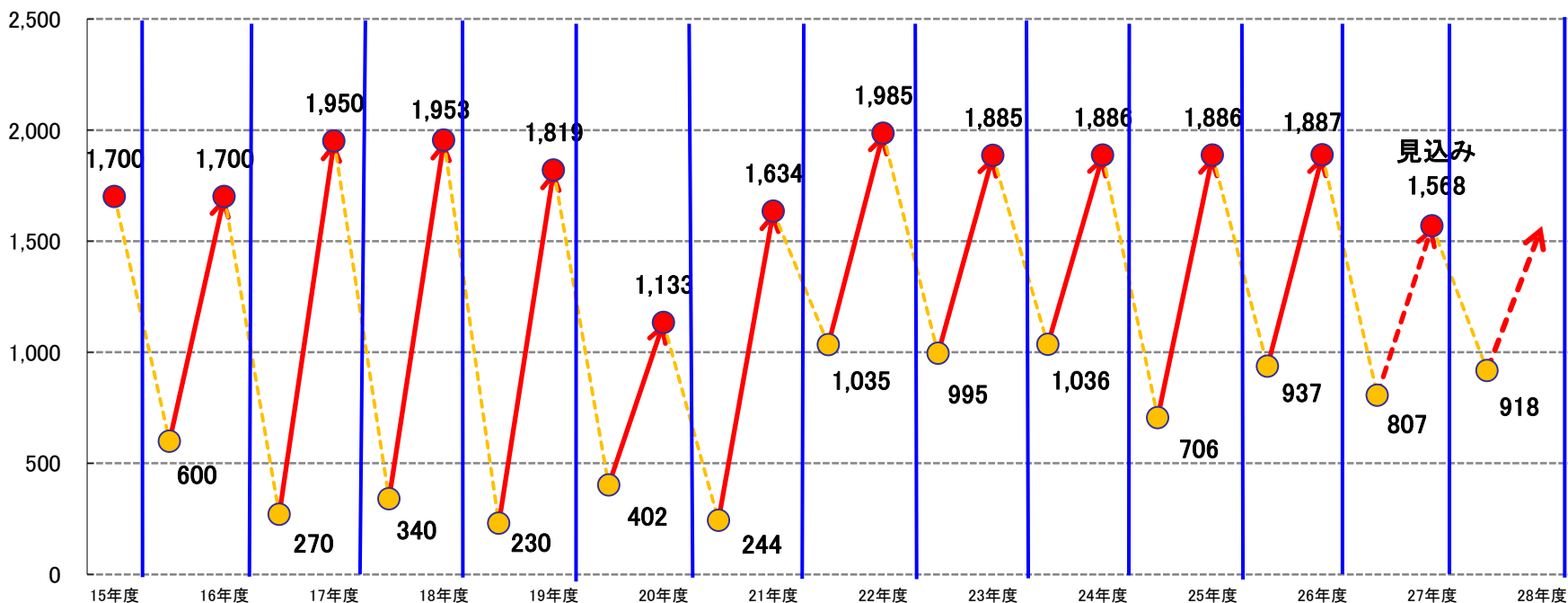
平成28年度末 財政調整基金現在高見込み（一般会計）

9億1,808万円（対27年度末：△6億4,963万円 △41.4%）

平成28年度の財政調整基金の年度末現在残高見込みは9.2億円としているが、毎年度、当初予算編成時の年度末基金残高数値は、一時的に減少した見込み数値となっており、年度内の復元努力により、年度末の残高を確保。

（単位：百万円） ● 当初 ● 決算

【財政調整基金の推移】



	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
当初繰入	-	1,100	950	1,230	760	950	640	200	740	550	650	700	830	650
当初残高	-	600	270	340	230	402	244	1,035	995	1,036	706	937	807	918
決算残高	1,700	1,700	1,950	1,953	1,819	1,133	1,634	1,985	1,885	1,886	1,886	1,887	1,568	-